

四 国 植 物 防 疫 研 究

第 21 号

1986年（昭和61年）9月

目 次

イネもみ枯細菌による葉鞘褐変の発生……………安永忠道・青井俊雄・重松喜昭……………	1
ニンニク青かび病について……………石井正義・入山倍久・都崎芳久・十河和博……………	13
中山間傾斜地帯におけるトマト斑点細菌病の発生実態……………金磯泰雄・酒井勇夫……………	23
愛媛県におけるトマト半身萎ちょう病の新発生とその防除 ……………安永忠道・青井俊雄・池川静雄・別宮岩義・重松喜昭……………	31
ダイズ白絹病の発生生態と防除……………安永忠道・青井俊雄・別宮岩義・重松喜昭……………	43
カスミン粒剤の育苗箱施用によるイネもみ枯細菌病の発病抑制 —— 苗腐敗ならびにもみ枯症状の抑制 —— ……………安永忠道・別宮岩義・青井俊雄・重松喜昭……………	49
高知県の早期稲のイネミズゾウムシによる被害……………山下 泉・北村正和・川村 満……………	61
高知県におけるイネミズゾウムシの発生生態 Ⅲ 越冬後成虫の飛翔筋再発達の誘引条件について ……………高井幹夫・吉良四郎・川村 満……………	67
施設のナスを加害するミナミキイロアザミウマの防除に関する研究 Ⅰ 薬剤による防除……………松崎征美・市川耕治・草川顕一・小川 宏・藤本健二……………	75
施設のナスを加害するミナミキイロアザミウマの防除に関する研究 Ⅱ 物理的防除……………松崎征美・市川耕治・草川顕一・小川 宏……………	87
施設のナスを加害するミナミキイロアザミウマの防除に関する研究 Ⅲ 防除の体系化……………松崎征美・市川耕治・北村正和・松本高雄・浜田俊一……………	95
ナシ園およびその周辺生垣イヌマキにおけるクモ類相の比較……………行成正昭・坂東治男……………	101
蚕の發育および繭生産に及ぼすクワ輪斑病葉給餌の影響 ……………寺峰 孜・坂井田由章・筒井永幸……………	111
昭和60年度の病害虫発生の特徴とその対策並びに防除上の問題点……………	115
四国地域内刊行物文献目録……………	127
本会記事……………	128